

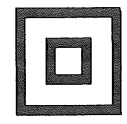
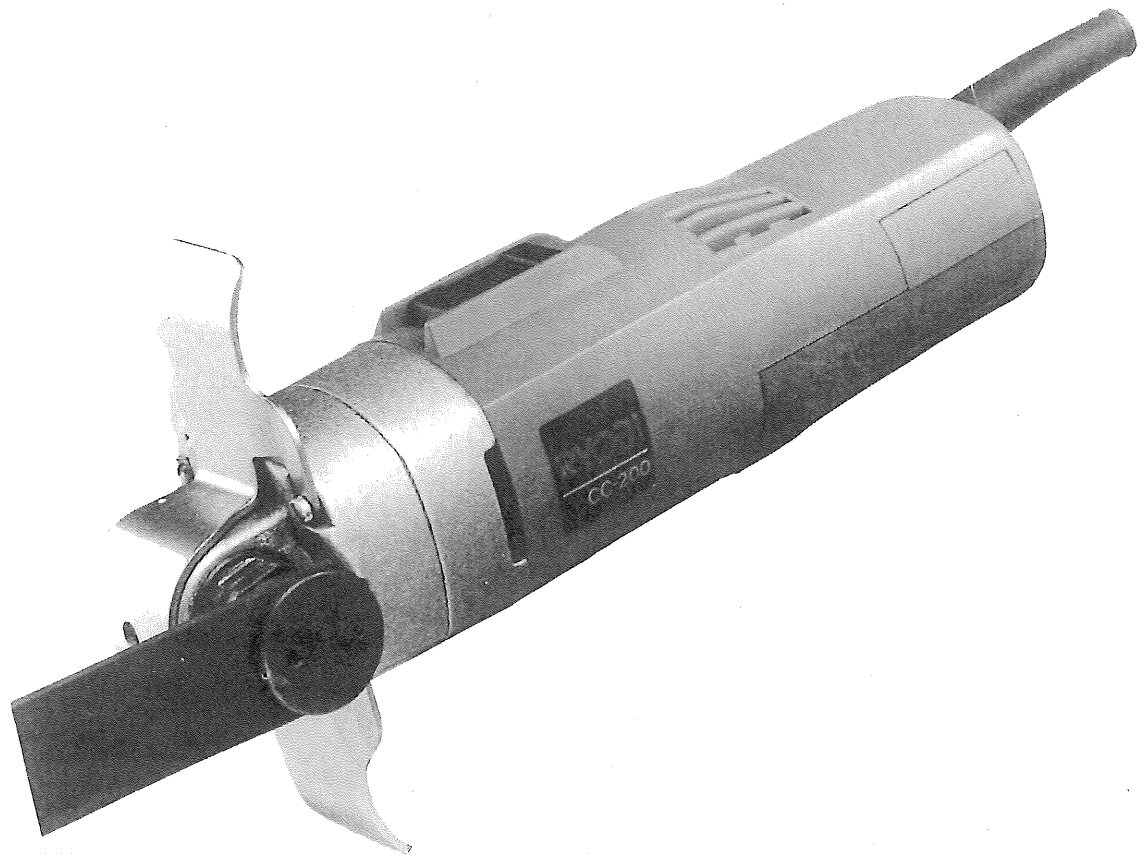


コーキングカッター

CC-200

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。

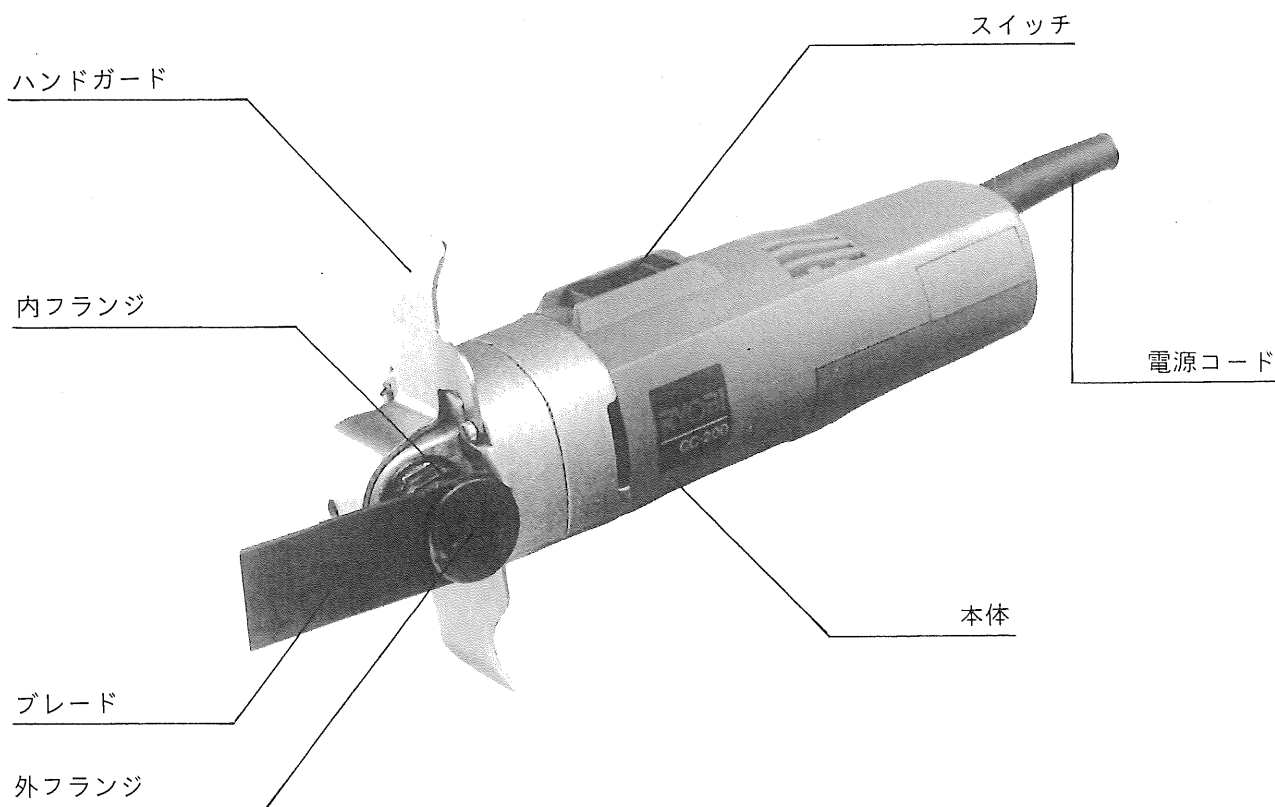


●ご使用に当たりますの注意事項

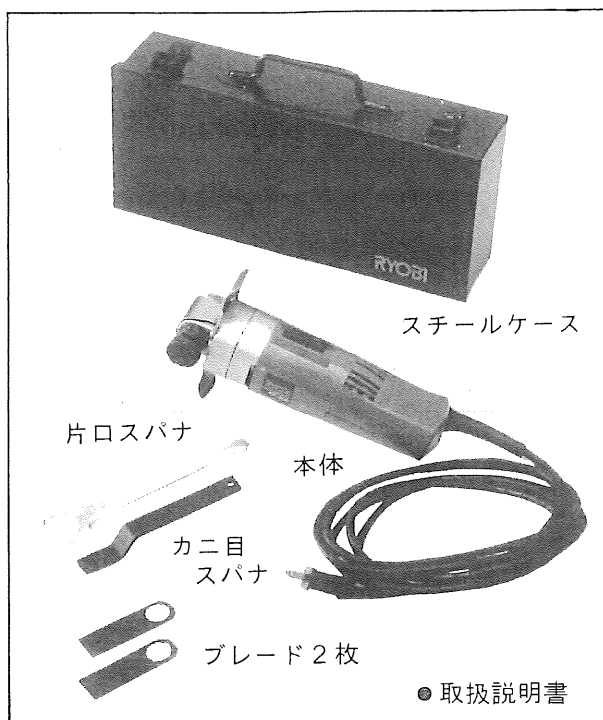
ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 電源を入れる前に、刃物は正しく、しっかりと取付けられているかを確認して下さい。
- 使用する電源の電圧は、銘板表示の電圧と一致しているかを必ず確認して下さい。高い電圧で使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速運転となり危険です。
逆に低い電圧では、力不足となり作業の効率が低下します。
- 延長コードを使用する場合、あまり長くしますと電圧降下が大きくなり、モーターの力不足やモーター焼損の原因となります。
また細いコードは加熱の原因となり、力不足や、モーター、コード焼損の原因となります。
- 製品は大切に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異常の有無を確認した後にご使用下さい。
- ボディ表面に傷をつけないで下さい。絶縁不良となることがあります。
- 運転中は、刃物や可動部に手を触れないで下さい。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。切れ味の良いブレードを使用し、モーター回転を上げた後に加工を始めて下さい。
- 湿った場所、ぬれている場所、雨中での使用は避けて下さい。モーター絶縁を低下させたり、感電事故の原因となります。
- 安全な作業をするためには整理整頓を心がけ、明るいところで作業をするようにして下さい。
- 作業場所には、作業の関係者以外は近づけないで下さい。特に小さいお子様は危険です。
- 作業時の服装は、作業に適した身軽なもので行なって下さい。
ネクタイや袖口の開いた服装は危険です。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所、高温になる所は避けて下さい。
- 調整用スパナなどは、使用後はすぐに外して下さい。
スイッチを入れる前には、スパナなど工具が外してあるか、ブレードは確実に取付けられているかをよく確認して下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、電源コード端のプラグを電源コンセントより外して下さい。
- 運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時は、ただちに使用を中止して下さい。
- 安全で能率よい作業をしていただく為には、作業前の機械の点検や定期点検が必要です。
点検は、お買い求めの販売店または最寄りのリョービ販売営業所へお気軽にお問い合わせ下さい。

■各部の名称



■セット内容



■仕様

電 源	A C 100 V ・ 50/60Hz
電 流 値	1.65 A
消費電力	150W
振 動 数	20,000回/分
最大切込深さ	50mm
ブレード	長さ85×幅29×厚さ1mm (取付穴:二重六角・対辺19mm)
機体寸法	全長245×幅67×高さ76mm (ハンドガード139mm)
コード長さ	3.0m
重 量	1.5kg
絶縁方式	□ 二重絶縁
付 属 品	・ブレード2枚・片口スパナ(27mm) ・カニ目スパナ・スチールケース ・取扱説明書

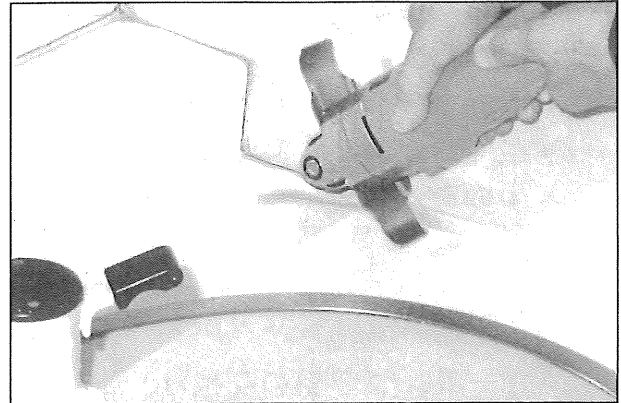
●特別付属品(別販売) ブレード5枚組

■加工用途例

〔施工後の半硬化した 弾性シーリング材の切断に最適です。〕

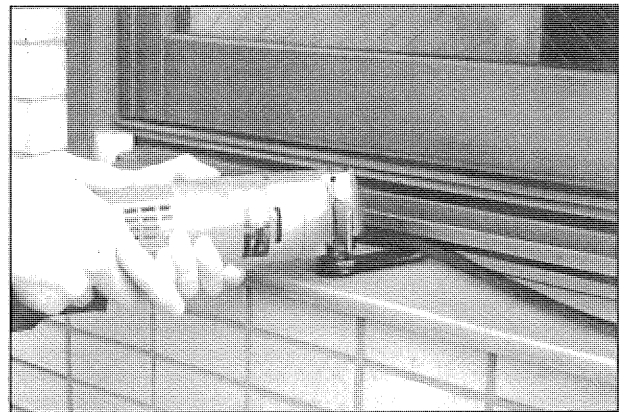
●水まわりのシーリング材切断

タイル壁面と洗面台、浴槽などの接合部のシーリング材切断に



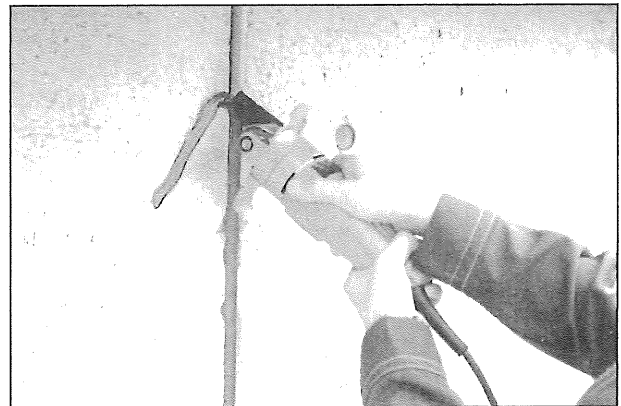
●サッシ取付部のシーリング材切断

アルミサッシと外壁材との目違埋め、シーリング材の切断に



●ビル外壁、ALC 接合部の目違切断

コンクリート接合部、ALCパネルの接合部のシーリング材切断に



●ビル屋上などの防水シーリング材切断

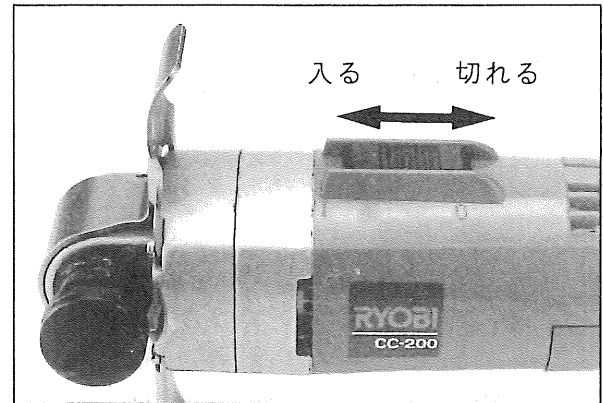
防水処理下地の接合部、目違埋め剤などシーリング材の切断に



■スイッチ

- スイッチは作業に適した、手元スイッチです。

前方へスライドすれば電源が入り、手前に引けば切れます。
左右ガード付きで、作業中の誤作動を防止します。

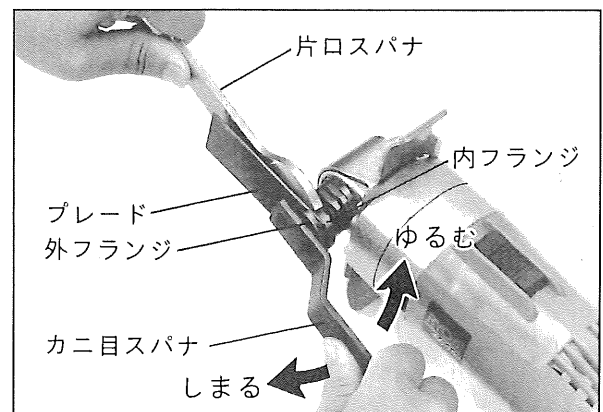


■ブレードの着脱

作業前には必ず本機のスイッチが切っており、電源コードがコンセントから離れていることを確認して下さい。

- 付属の片ロスパナを内フランジ部に合わせ固定します。
つぎに外フランジに付属のカニ目スパナを合わせ、外フランジを廻してゆるめ、外します。

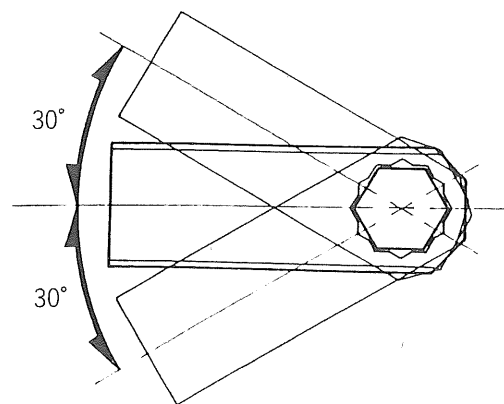
※外フランジを廻す際、内フランジから延長しているスピンドルに不要の力が加わらないよう、必ずスパナで内フランジを固定して下さい。



- 内フランジのブレード取付面は六角形の台座になっています。
ブレードの本体取付用穴はダブル六角形となっていますから、作業に適した方向へブレードが取付けられるよう、組付けの際、角度を合わせて下さい。
30°の間隔で角度(取付方向)が変えられます。
角度を合わせたら、外フランジで押えるように締付けて固定します。

※作業中ブレードがゆるまないように、外フランジをしっかりと締付けて下さい。

ブレードの切れ味が落ちてきたり、割れや欠けがある場合は、ブレードを新しいものと交換して下さい。

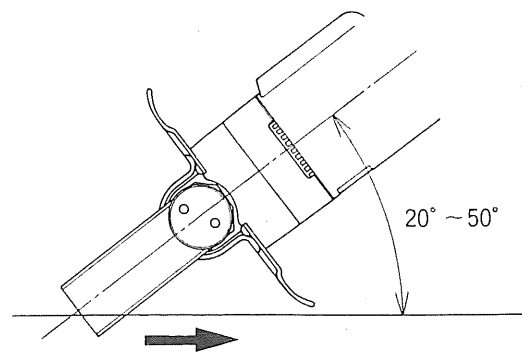
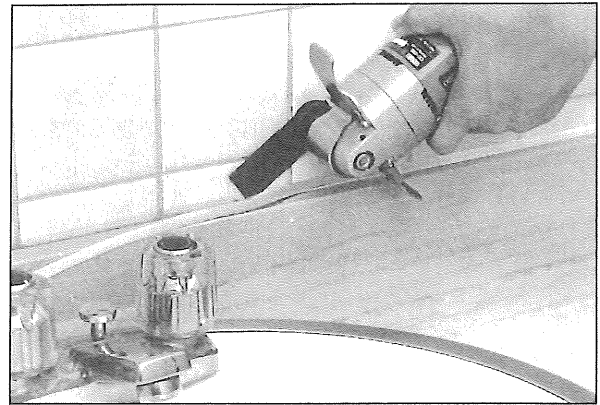


■切断方法

- スイッチを入れ、ブレードが振動することを確認してから、ブレード先端をシーリング材などの中へ挿入し切断します。本体を切断面に対し、 20° ～ 50° ぐらい傾け、切り込む速度に合わせてブレードを移動させます。ハンドガード先端をガイド代りの支点としてもご利用いただけます。

〈ご注意〉

シーリング材の切断中、ブレード先端がコンクリートなど硬いものに接触したとき、軽いキックバックが発生します。切断中は刃先の動きに注意し、本体を確実に保持し、作業を行ってください。



■保守と点検

- 使用後はブレードを外したのち、各部に異常が無いことを点検し、付属のステールケースに収め、次回の作業に備えて下さい。

本体表面や電源コードの汚れは乾いた布か、石けん水をふくませ、きつくしぼった布で汚れた部分をふきとるようにして下さい。

※ガソリン、シンナー、石油類や揮発性溶剤での清掃は本体をいためますので、さけて下さい。

※水洗いは絶対にしないで下さい。

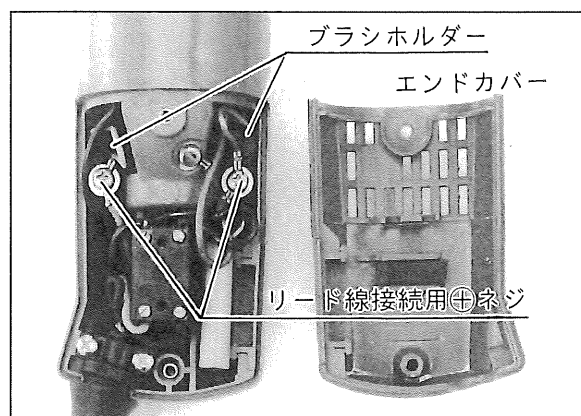
● 保管場所は、次のような安全なところとして下さい。

- 小さいお子様の手の届かないところ
- 落下の恐れのないところ
- 直射日光のあたらないところ
- 風通しがよく、高温にならないところ
- 雨のあたらない屋内で、湿気の少ないところ

● カーボンブラシは消耗品です。

全長が7mm程度になりましたら新品と交換して下さい。

- カーボンブラシの交換は、エンドカバーを止めている2本の、 \oplus \ominus ネジをゆるめ、エンドカバーを外します。
- 次にリード線接続用 \oplus ネジを外し、ブラシホルダーと共にカーボンブラシを取り出します。
- カーボンブラシを新しいものに交換し、ブラシホルダーをセットしたのち、リード線接続用 \oplus ネジを締付けます。
- カーボンブラシ交換後は、10～15分無負荷状態で慣らし運転をして下さい。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく
お買い求めの販売店もしくは最寄りの
リョービ販売各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元

 **リョービ販売** 株式会社
RYOBI

 **リョービ** 株式会社
RYOBI